

第一線で活躍中の研究者による
とても身近な科学のお話です

東濃地科学センター サイエンスカフェ

場所：瑞浪市地域交流センターときわ【11月11日(土)・2月17日(土)】

土岐市産業文化振興センターセラトピア土岐【12月16日(土)・1月20日(土)】

時間：午前10:00～午前11:15【午前9:45開場】

定員：先着20名【事前申込み制、10月2日(月)午前9:00受付開始】

参加！
無料

日本の地下数百kmの世界を映し出す 2017年12月16日(土)

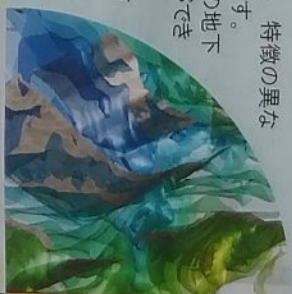
私たちが住んでいる日本は、世界でも有数の地震・火山国です。このような現象が起きる原因は、深さ数百kmまでの地下にあります。今、日本列島の地下で何が起こっているのか？講演では、直接見ることはできない深さ700kmまでの様子を、地下を伝わる波(なみ)を使って映し出し、その解明に挑んでいる研究を紹介します。



地震・国土地理情報センター
http://www.gndp.s5b.jp/05a-02.html
〒501-8502 岐阜県瑞浪市山崎町1-1-1

東濃地域には良質な粘土(陶土)が産出し、焼き物の原料として活用されてきました。陶土層は東濃地域の限られた場所にしか産出しません。さらに、最近の研究で特異な環境条件で形成されたことがわかってきました。この回はそんな陶土の不思議について紹介します。

不思議な陶土のおはなし 2018年2月17日(土)



地下深くの地下水は、高い山や河川、特徴の異なる地層などの影響を受けて流れています。数値シミュレーションを使うことで、その地下水の流れを三次元的に推定することができます。地下水が流れるメカニズムや、数値シミュレーションについて一緒に考えてみましょう。



過去に地震などのイベントはいつ起こったのか？
神社の宝物はいつ作られたのか？
これらを調べる手段の一つに、加速器質量分析を利用する方法があります。講演では加速器質量分析を利用した年代測定法について紹介します。

加速器で年代を調べてみよう 2018年1月20日(土)

土岐市産業文化振興センター セラトピア土岐



お申込み・お問合せ先

日本原子力研究開発機構
東濃地科学センター
瑞浪超深地層研究所
TEL 0572-66-2244
受付時間 9:00～16:00
(土日祝日を除く)

瑞浪市地域交流センター ときわ

